



# MOT講演会

第2回

## あなたの会社は危なくないか

シャープが存続の危機に陥った。  
「液晶のシャープ」と言われたのに、数年間でここまで転落した。  
その「液晶敗戦」の原因を、「投資戦略」と「変化対応」の視点で  
読み解く。  
日本のものづくりは、このシャープの教訓から多くを学んでほしい。

- 日時：2016年3月31日（木）13:00～15:30
- 場所：學士會館 3階320号室（裏面に地図）  
〒101-8459 東京都千代田区神田錦町3-28 電話 03-3292-5936

入場無料



### 【講師略歴】 中田行彦氏

1971年神戸大学大学院卒業後、早川電気工業（現・シャープ株式会社）に入社。以降、33年間勤務。太陽電池の研究開発に約18年、液晶の研究開発に約12年関わり、液晶事業本部技師長等を歴任。その間、米国のシャープアメリカ研究所研究部長等の3年間米国勤務。2004年から、立命館アジア太平洋大学の教授として「技術経営」を教育・研究。2009年10月から2010年3月まで、米国スタンフォード大学客員教授。

### 【学外役職】

大分県 おおいたうつくし作戦県民会議 部会長（現職）  
大分県 LSIクラスター形成推進会議 グローバル交流部会副部会長（現職）  
内閣府 科学技術関係概算要求資源配分 外部専門官（2008年、2009年）  
（独）経済産業研究所 「東アジアにおけるイノベーション」研究会委員（2006年）

### 【著書】

中田行彦 『シャープ「液晶敗戦」の教訓 日本のものづくりはなぜ世界で勝てなくなったのか』 実務教育出版 2015年1月  
中田行彦・安藤晴彦・柴田友厚 『「モジュール化」対「すり合わせ」 日本の産業構造のゆくえ』 学術研究出版 2015年2月

講演 『シャープ「液晶敗戦」の教訓 変化に対応できなければ淘汰される』

講師

立命館アジア太平洋大学  
アジア太平洋イノベーション・マネジメント・センター センター長  
大学院 経営管理研究科、国際経営学部 教授  
工学博士 & 博士（技術経営）  
中田 行彦（なかた・ゆきひこ）氏（元シャープ（株） 技師長）



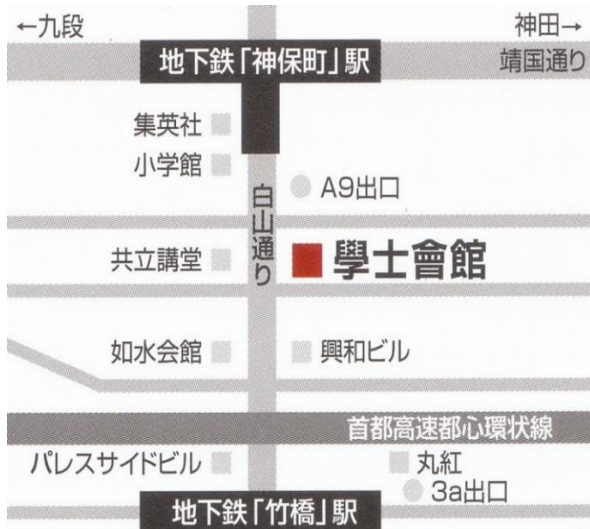
●日時:2016年3月31日(木)13:00~15:30

●場所:學士會館 3階320号室(東京都千代田区神田錦町3-28) 電話 03-3292-5936

●プログラム

13:00	開場
13:30	開会・主催者挨拶
13:50~15:00	講演:『シャープ「液晶敗戦」の教訓 変化に対応できなければ淘汰される』 講師:立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋イノベーション・マネジメント・センター センター長 大学院 経営管理研究科、国際経営学部 教授 工学博士&博士(技術経営) 中田 行彦氏(元シャープ(株) 技師長)
15:00~15:30	質疑応答
15:30	閉会

●アクセス



<アクセス>

- ・地下手地都営三田線・新宿駅、  
東京メトロ半蔵門線  
「神保町」駅下車A9出口1分
- ・東京メトロ東西線「竹橋」駅下車  
3a出口から徒歩5分
- ・「東京」駅北口からタクシーで10分

////////////////////  
<お申し込み>

下記項目にご記入の上、FAX:(03)3274-6085またはEメール:([motoffice@motjp.com](mailto:motoffice@motjp.com))でお申し込み下さい。

締め切りは、3月28日(月)夕刻で、先着順。

- 氏名: \_\_\_\_\_ ●所属: \_\_\_\_\_
- 住所: \_\_\_\_\_
- 電話番号:( ) \_\_\_\_\_ ●FAX番号:( ) \_\_\_\_\_
- Eメール: \_\_\_\_\_
- 会員区分:[ 会員、非会員 ](該当するところに○をつけてください。)